

保険教育、保険リテラシーと保険購入行動 ーリスクに備える手段としての保険への理解を深めるためにー

神戸大学 家森 信善

1. はじめに

保険リテラシーに対する関心が高まっている。保険リテラシーが乏しいと、リスクに対処することの必要性に気がつかず、保険加入の動機を持ちにくい。しかも、学校卒業後に、保険によって対処すべきリスクをすぐに抱えるが、(保険による備えを欠いた)若い頃にリスクが顕在化してしまうと、残りの人生にとって大きな負担を残すことになりかねない。そこで、学校における保険教育の充実を図るべきだという問題意識の下で、保険リテラシーの状況や保険教育の現状を確認し、保険リテラシーを高めることの効果などを議論する。

2. 保険リテラシーについて

保険リテラシーについての内外の先行研究をサーベイする。先行研究では、保険リテラシーとして、リスクの認識、保険知識および、それを基にする保険行動を含めることが標準的であることを確認する。また、保険知識と金融知識とは必ずしも同じものではなく、金融知識を高める金融教育だけでは保険知識が高まらず、保険教育が別途必要であるという点も先行研究のコンセンサスであることも確認する。また、現在の日本の学校教育での保険教育の内容として、金融リテラシー・マップにおける該当部分について紹介する。

3. 一般生活者の保険知識の状況

生命保険文化センターの「生命保険に関する全国実態調査」および「生活保障に関する調査」を使って、日本における保険リテラシーの現状を分析する。その結果によると、保険知識について自信を持たない人が大半であり、保険や金融に関する正誤問題の点数に基づく客観的な知識の水準でも、保険知識が乏しい。特に、報告者は、若年層や学生の保険知識が乏しい点に懸念を持つ。なぜなら、学校を卒業してすぐに、保険によって備えることが可能であるリスクが顕在化するかもしれないからである。

4. 学校における保険教育の状況と課題

報告者は、若年層の保険知識の向上のためには、学校における保険教育の充実が有効であると考え。そこで、学校における保険教育の取り組みの現状や課題を、学習指導要領や同解説および、筆者が実施した高校教員向けアンケート調査の結果に基づいて分析する。

学校における保険教育は徐々に拡大してきているものの、現在までのところ学校における保険教育は時間的にも非常に限られており、保険を生活に生かすレベルでの教育は行えていない。また、学校の先生方が保険についての十分な知識を持っていないことも保険教

育の障害になっている。しかし、2018年の学習指導要領の改定は、学校における保険教育の充実の大きなチャンスである。この強い追い風を最大限に生かすには、学校のニーズに沿った、副教材や研修機会の提供や、派遣講師などの保険業界の従前以上の積極的な取り組みが不可欠である。

5. 保険知識と保険行動

ところで、保険知識が高まれば本当に望ましい保険行動をとるのであるだろうか。この点を明らかにするために行った、生命保険文化センターの生活保障に関する調査の個票データを使った分析を紹介する。その結果によると、保険知識が高い人ほど望ましい保険行動をとる傾向がある。たとえば、保険知識が高い人ほど保険に加入しているが、これは、Driver et al.[2018]の研究結果とも整合的であった。

また、興味深いことに、客観テストの結果よりも、主観的な自己評価の方が望ましい行動との関係性が強かった。これは、二つの点で今後の研究が必要であることを物語っている。第1に、「生活保障に関する調査」で行われた客観テストが、本当に重要な保険知識を計測しているのかという問題である。金融知識については Lusardi and Mitchell[2014]などの提唱する国際的に標準的な質問があるが、保険知識に関してはそうしたものは今のところ存在していない。保険制度が各国によって大きく異なることから、海外での質問を単純に持ち込むことは妥当ではないかもしれず、今後、日本の実情に合わせた保険知識の質問内容を検討することが必要である。これは、保険教育の内容を定めることにもつながる。第2に、主観的な自己評価の高い人ほど望ましい保険行動をとっているという結果は、アメリカの大学生を対象にした Xiao et al.[2014]と同様であるともいえる。単に知識を詰め込むだけではなく、それを活用できるという自信を身につけてもらうことも重要であることを意味する。この点は、保険教育のあり方を考える上で示唆に富むであろう。

6. むすび

<参考文献>（上記の要旨に引用したもののみ）

Driver, T., M. Brimble, B. Freudenberg, and K.H.M. Hunt. [2018] "Insurance Literacy in Australia: Not Knowing the Value of Personal Insurance." *Financial Planning Research Journal* 4: 53–75.

Lusardi, A. and O. S. Mitchell. [2014] "The Economic Importance of Financial Literacy: Theory and Evidence." *Journal of Economic Literature*, 52(1): 5-44

Xiao, J. J., S. Y. Ahn, J. Serido, and S. Shim. [2014]. "Earlier Financial Literacy and Later Financial Behaviour of College Students." *International Journal of Consumer Studies* 38(6): 593-601.